

平成 25 年度事業報告書

特定非営利活動法人 千里・住まいの学校

I 事業期間

平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

II 事業の成果

特定非営利活動法人 千里・住まいの学校が「住まいに関する調査研究や相談、研修、住まいづくりに関するコーディネートなどを進め、もって千里ニュータウンの持続可能なまちづくりに寄与すること」を目的として、2006 年 12 月に発足してから 7 年半が経過した。この間、千里ニュータウンでは、集合住宅の建替えによって住環境が整備され、若年世代の転入が進み、魅力ある街づくりに向けた市民活動も盛んになってきた。しかし、住宅の維持管理や住み替えに困り、空き家化やコミュニティの弱体化、一部で街並みの低質化が進むなど、まちづくりの課題は多様化・増大している。これらの課題に対応するべく、千里・住まいの学校は、「千里を住まう」「千里を楽しむ」「千里を考える」の側面から活動を行った。

III 事業の実施状況

(1) 千里を住まう (定款第 5 条②)

■住まいの相談

- ・豊中市千里文化センター（コラボ）における「住まいの相談」に千里・住まいの学校のメンバー 5 人が参加し、住み続け（リフォーム、建替え、売却など）、住み替え（高齢者施設・住宅の紹介など）、集合住宅の建替えなどに関する住民の相談に応じた。合計 12 回の相談に訪れた人は合計 14 人（平均 1.2 人/回）であった。
- ・相談者の一歩踏み込んだニーズに応えられるように、運営方法の検討や事業者情報の収集整理などを行った。



コラボカフェでの住まいの相談

(1) 収入 0 円、 支出 0 円

(2) 千里を楽しむ (定款第 5 条①③)

■千里発見！まちあるき

- ・戸建住宅地の作法集づくりに向けた、戸建住宅地の現況把握と事例収集をねらいとして、7 月 28 日（佐竹台～高野台）、1 月 5 日（新千里南町）にまちあるきを行った。まちあるき後に振り返り（感想、意見交換）を行い、その内容をブログに掲載した。（参加者は合計 17 名）



佐竹台のまちあるき

■その他

- ・「地域のいえ・にわプロジェクト」（地域の環境資源としての住宅・庭の活用：オープンガーデン、家を開放したサロンなど）、「大学等との協働・交流」（HOME＜留学生交流拠点整備事業＞を通じた大学等との協働・交流）は、同様の取り組みを行った千里市民フォーラムの活動に参加した。
- ・大学、学会、ニュータウン、自治体等からの要望に応じて、千里ニュータウンの案内・解説、講演、原稿執筆などを行った。

※案内・解説：大阪大学 CSCD／名城大学／大阪市立大学／関西大学／豊中市など、講演：大阪学院大学、原稿執筆：日本建築士会連合会「建築士」、土地総合研究所「土地総合研究」

(2) 収入 0円、 支出 0円

(3) 千里を考える（定款第5条①④）

①自主研究

■戸建住宅地のまちづくり作法集の作成

- ・緑豊かな住環境を守りながら、若い人も住みやすい持続可能な住宅地づくりにむけて、「戸建住宅地の作法集」を作成することのねらい、方針、進め方などについて話し合い、意識の共有を図った。（11月2日、12月8日）
- ・2度のまちあるき（7月28日、1月5日）で得られた、良好なまちなみ形成への貢献例（建物・外構など）、戸建住宅の多様な活用例などを参加メンバーでWeb上に掲載するとともに、作法集づくりに向けたカテゴリーの整理などを行った。

●作法集作成（配布）のねらい

- ・「建て替え」や「住みこなし」に役立ち、結果として千里ニュータウンの住環境の保全・創出につながる、千里ニュータウンの特性を踏まえた、ハード&ソフトの情報（例：これは良い、こんな方法があるんだ）を、写真（イラスト）&コメントなどを用いて、千里ニュータウンの住環境に関わる主体など（自治会、住民、建設関連事業者：ハウスメーカー・不動産、公益的施設など）に提供（啓発）する。

●作法集で取り上げたいテーマ

- ・テーマ：街並みに貢献している／植栽に工夫がある／地域に開かれている／複合的利用されている／高齢化に対応している／防犯に役立つ／メンテナンスしやすい住宅・庭／安くできる・資産価値が上がる／好ましい敷地分割 ※関西で好まれる実利的なものをめざす。

<事例>



通りへの配慮が感じられる住宅



道路沿いに緑・空地进行した住宅



戸建住宅風の集合的住宅

■その他

- ・ストック（戸建て住宅、公的集合住宅）活用方策として、千里でのシェアハウスの可能性を探るべく、5/26（日）、セミナー「シェアハウスの動向と千里での可能性」（講師：菊地博行さん、参加者8名）を開催した。
- ・若い世代に千里の成り立ちや魅力を伝える目的で作成された副読本『私たちの千里ニュータウン』（発行：平成 24 年7月、吹田市・豊中市千里ニュータウン連絡協議会、制作：千里・住まいの学校）は、好評につき増刷された。
- ・山本、奥居が都市環境デザイン会議（JUDI）の海外研修に参加し、田園都市（レッチワースなど）やニュータウン（ミルトンキーンズ、ハーローなど）の再生の取り組み、ロンドン市街地のエリアマネジメントの動向などを見学・ヒアリングし、今後の千里ニュータウンのまちづくりへの知見を得た。



シェアハウスに関するセミナー

②受託研究

- ・S市の要請により、連合自治会を中心とする市民と市の協働まちづくり事業の運営やニュースレターの発行などを支援した。

(3) 収入 1,701,000 円、 支出 1,448,040 円

(注) 平成 25 年度に実施した「(3) 千里を考える」に関わる収入、支出は、平成 26 年度に計上する。平成 25 年度収支計算書は、平成 24 年度に実施した事業の収入、支出を計上している。

(4) その他（定款第5条⑤）

<他団体との交流>

- ・情報提供、協働、共同研究などを通じて、千里市民フォーラム、コラボ（豊中市千里文化センター）市民実行委員会、ラコルタ（吹田市市民公益活動支援センター）、大学（大阪大学、関西大学、大阪学院大学）など、千里及び他地域との団体との交流・協働を進めた。

<広報・PR活動>

- ・ブログ（千里・住まいの学校）などを通じて、住まいの学校の活動や成果の紹介、千里ニュータウンにおける各種イベント情報の提供などを行った。

(4) 収入 0円、 支出 0円

IV 理事会その他の役員会の開催状況

- ・平成 25 年5月26日（日）、千里・住まいの学校事務所において理事会を開催し、平成 24 年度の事業報告書（案）、収支計算書（案）、平成 25 年度の事業計画書（案）、収支予算書（案）について意見交換し、了承された。出席者は理事6名のうち5名（委任状3）であった

V 社員総会の開催状況

- ・平成 25 年5月26日（日）、千里・住まいの学校事務所において社員総会を開催し、平成 24 年度の事業報告書（案）、収支計算書（案）、平成 25 年度の事業計画書（案）、収支予算書（案）について審議し、可決承認された。出席者は、会員 17 名のうち12名（委任状7）であった。

平成 26 年度事業計画書

特定非営利活動法人 千里・住まいの学校

千里ニュータウンが、より安心して住み続けられる、魅力的な街になるよう、次の事業に取り組む。

※ は重点的に取り組む事業

(1) 住まいの相談

- ・千里文化センター（コラボ）と当NPOとの共催による「住まいの相談」を開催する。
- ・相談者の多様な相談に答えられるよう、相談員の拡充、及び関連する情報（事業者の情報など）の収集整理を進める。

(2) 作法集の作成

- ・緑豊かな住環境を守りながら、若い人も住みやすい持続可能な住宅地づくりにむけて、良好なまちなみ形成、住宅の維持管理や活用などの事例を集めた「戸建住宅地のまちづくり作法集」を作成する。成果は、Web や展示などを通じて、地域に還元する。
- ・「戸建住宅地のまちづくり作法集」作成に向けて、まちなみ形成や住宅の維持管理・活用などの事例収集を目的とするまちあるきを継続開催する。

(3) その他事業

<千里ニュータウンの案内・解説>

- ・大学、自治体等からの訪問者に対して、千里ニュータウンの案内や解説を行う。

<地域のいえ・にわプロジェクト>

- ・戸建て住宅の空き家化が進む中で、地域資源としての住宅・庭の多様な活用、交流の場づくりなどの支援をめざす。（例：オープンガーデン、シェアハウスなど）

<大学、団体等との協働・交流>

- ・情報交換、共同研究などを通じて、大学・研究機関、NPO 団体、千里市民フォーラム、コラボ、ラコルタ、他地域の団体等との交流・協働を進める。

<受託研究>

- ・行政、住民等からの要請により、ニュータウンの再生やコミュニティ活性化などに関する調査研究、展示企画・運営の支援などをめざす。

<広報・PR活動>

- ・千里・住まいの学校の共感者・参加者の拡大をめざして、Web、パンフレットなどを通じて、住まいの学校の活動の公開・PR を進める。

<運 営>

- ・活動の活発化をめざして、若手を中心にした会員の拡大をめざす。
- ・スケジュール管理、会員の参加と分担、実施後の評価と反映などを通じて、事業の確実な推進と成果達成をめざす。外部の客観的な評価や意見などを受け入れ、計画や事業実施に活かす。

平成26年度役員名簿

特定非営利活動法人千里・住まいの学校

役職	ふりがな 氏名	報酬の有無
理事	やまもと しげる 山本 茂	なし
理事	おくい たけし 奥居 武	なし
理事	あかい すなお 赤井 直	なし
理事	おくだ しょうじ 奥田 尚爾	なし
理事	すぎたつ ちえ 杉立 知恵	なし
理事	てらわき かずお 寺脇 和雄	なし
監事	かふく ともゆき 加福 共之	なし

※平成26年度は役員非改選の年度である。